

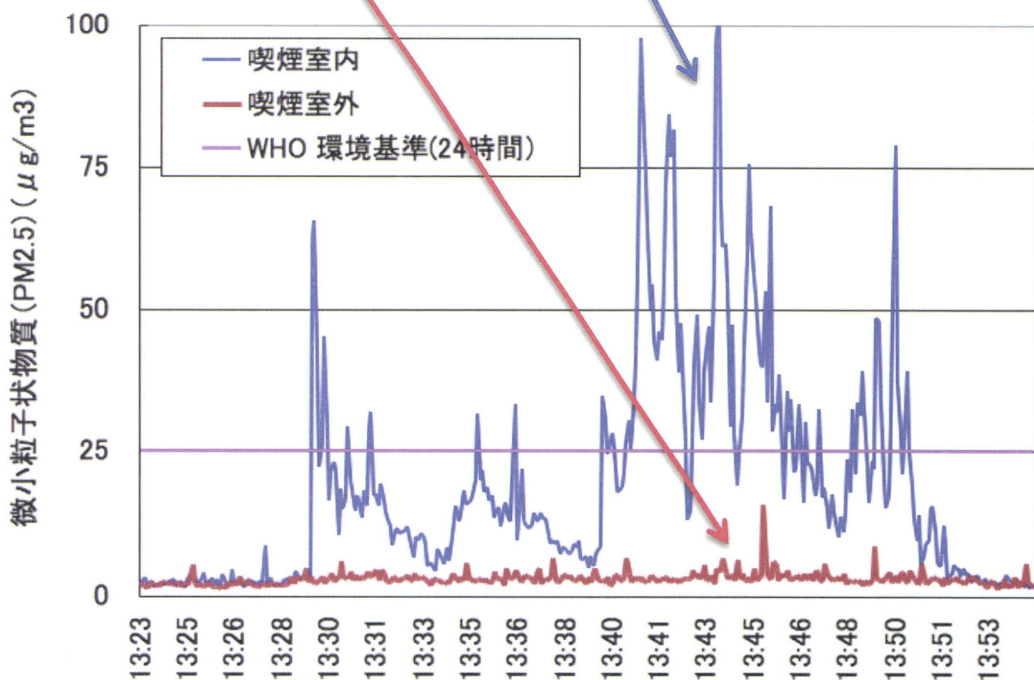
## 資料2-2 T県庁、11階喫煙室(2010年6月30日、13:23~13:55)

結果:換気扇が5台設置されており、タバコ煙の漏れはわずかであった。

コメント1:空調された空気が5台の換気扇で屋外に排出されることによって、年間40万円ほどの余分な電気代が税金から支出されることになる。また、灰皿掃除を委託する人件費も税金の無駄遣いである。

コメント2:灰皿掃除の担当者は職業的な受動喫煙にさらされている。

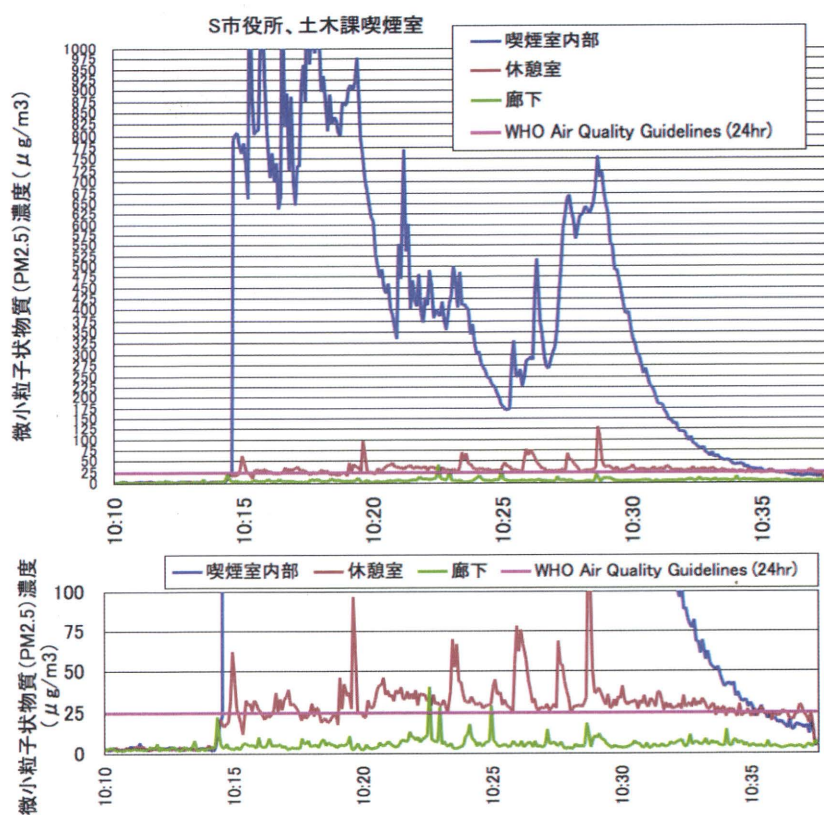
結論:経費節減と従業員の健康障害防止の観点から全館禁煙化が必要である。



掃除担当者が居ても、お構いなしに喫煙が行われていた。掃除担当者の職業的な受動喫煙を防止するためにも喫煙室の廃止が必要である。



## 資料2-3 S市役所、喫煙室の測定結果 (2010年10月10日)



喫煙室内部



喫煙室外



廊下(執務空間)

喫煙室の評価 平成22年11月10日(水)

- 1) 喫煙室の内部は劣悪な空気環境である。水平方向の補助線は世界保健機関(WHO)が微小粒子状物質(PM2.5)濃度について「人体に影響がない」と判断した評価基準( $25 \mu\text{g}/\text{m}^3$ )である。数名が同時に喫煙するとその40倍超の濃度になることが認められた。喫煙者本人にとって危険な環境である。
- 2) 大量の煙が非喫煙者も使用する休憩室に漏れており、そのPM2.5濃度はWHOの評価基準を常時超えていた。
- 3) 喫煙者の出入りに伴い、執務空間にまでタバコ煙が漏出しており、執務空間においても受動喫煙が発生していることが認められた。

考察

「受動喫煙防止対策について」(健発0225第2号、平成22年2月25日)により、「少なくとも官公庁と医療機関は全面禁煙」とすべきことが示された。厚労省の通知に従い、喫煙室を撤去することが妥当である。

産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授 大和 浩



# 資料2-4: 都道府県庁の一般庁舎・議会における禁煙実施状況

2010年9月18日時点

都道府県	禁煙実施状況		喫煙場所		公用車の禁煙化	勤務中の喫煙を禁止する措置	禁煙実施状況		喫煙場所	
	禁煙化決定	検討中	未検討	分煙			建物内禁煙	禁煙化決定	検討中	未検討
	禁煙化決定	検討中	未検討	分煙	すべて禁煙	就業中喫煙禁止	建物内禁煙	建物内禁煙	禁煙化決定	会派控え室のみ
	検討中	喫煙室	喫煙コーナー		一般車両は禁煙	自粛の呼びかけ	検討中	共用喫煙室	検討中	共用喫煙コーナー
	未検討	喫煙コーナー			規定なし	規定なし	未検討	共用喫煙コーナー	未検討	会議室、委員会室で喫煙可能

\*: 禁煙実施状況の色分けは、最も状況が悪い場所の色分けを使用しています。

	一般庁舎			公用車の禁煙化	勤務中の喫煙を禁止する措置	議会棟・フロア		空気清浄機	
	禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	喫煙場所(屋外)			禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	一般庁舎	議会
北海道	建物内禁煙2008.4.	喫煙室1 喫煙コーナー1		すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室(傍聴者控室)・議員控室	0	9
青森県	分煙	喫煙室10	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控室	20	0
岩手県	検討中	喫煙室3	なし	総務部門の管理車両は禁煙	規定なし	未検討	喫煙室、議員・会派控室	3	2
宮城県	建物内禁煙2010.7.	喫煙コーナー2 屋上1		規定なし(2011.4全車両禁煙化予定)	規定なし	分煙	喫煙室	0	0
秋田県	建物内禁煙 試行期間2010.9.10~	喫煙室2 喫煙コーナー2		すべて禁煙	自粛の呼びかけ	未検討	喫煙室、議員・会派控室	0	1
山形県	建物内禁煙2005.10.	喫煙コーナー1 ベランダ1		規定なし	規定なし	分煙	議員・会派控室	0	0
福島県	検討中	喫煙室1	なし	把握していない	自粛の呼びかけ	未検討	議員・会派控室	2	9
茨城県	建物内禁煙2007.4.	喫煙コーナー6		規定なし	自粛の呼びかけ	未検討	喫煙コーナー 議員・会派控室	0	0
栃木県	建物内禁煙2009.7.	喫煙コーナー3		一般車両は禁煙	規定なし	未検討	喫煙室	0	5
群馬県	検討中	喫煙室6	喫煙コーナー1 ベランダ5	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙コーナー、議員・会派控室	0	3
埼玉県	建物内禁煙 2004.4.	喫煙ボックス1	喫煙コーナー6 ベランダ2	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控室	0	0
千葉県	検討中	喫煙室9	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	9	1
東京都	検討中	喫煙室25 喫煙コーナー6	喫煙コーナー2	規定なし	規定なし	未検討	喫煙コーナー、議員・会派控室	0	3
神奈川県	建物内禁煙2005.4.	喫煙コーナー2 ベランダ1、屋上2		すべて禁煙	規定なし	分煙	一部会派の会派関係者専用区域内に、喫煙可能な部屋を設けている	0	2
新潟県	検討中	喫煙室17	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	検討中	0	0
富山県	建物内禁煙2008.11.	喫煙コーナー3		一般車両は禁煙	規定なし	未検討	喫煙室、喫煙コーナー	0	1
石川県	検討中	喫煙室11	なし	規定なし	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控室	3	1
福井県	建物内禁煙2008.10.	喫煙コーナー1		規定なし	規定なし		建物内禁煙2010.6.	0	0
山梨県	建物内禁煙2005.5.	喫煙コーナー9		すべて禁煙	規定なし		建物内禁煙2007.5.	0	0
長野県	建物内禁煙2003.9.	喫煙室1 喫煙コーナー1、屋上1		すべて禁煙	勤務時間中禁煙	分煙	議員・会派控室	1	0
岐阜県	検討中	喫煙室4	なし	規定なし	規定なし	検討中	喫煙室	4	2
静岡県	検討中	喫煙室19	喫煙コーナー1	すべて禁煙	規定なし	検討中	本庁の他フロアの喫煙室を利用	0	0
愛知県	検討中	喫煙室8	なし	管財課等の管理車両は禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、会議室・委員会室 議員・会派控室	0	0
三重県	検討中	喫煙室8	喫煙室1	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙室	0	0
滋賀県	建物内禁煙2009.4.	喫煙コーナー4 ベランダ1		総務課の管理車両は禁煙	規定なし	分煙	議員・会派控室	0	0
京都府	建物内禁煙2008.6.	喫煙コーナー2		規定なし	自粛の呼びかけ	分煙	喫煙コーナー2、議員・会派控室	0	9
大阪府	敷地内禁煙2008.5.	なし		すべて禁煙	勤務時間中禁煙	検討中	議員・会派控室、喫茶室	0	0
兵庫県	建物内禁煙2007.4.	喫煙コーナー6 ベランダ6		規定なし	規定なし	建物内禁煙2007.4.(ベランダ喫煙コーナー2)		0	0
奈良県	建物内禁煙2010.9.	屋外コーナー2		すべて禁煙	規定なし	建物内禁煙2010.9.		0	0
和歌山県	検討中	喫煙室6	なし	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙室、議員・会派控室	0	0
鳥取県	検討中	喫煙室5	喫煙コーナー1	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	0	0
島根県	検討中	喫煙室3	なし	規定なし	規定なし	未検討	喫煙室、議員・会派控室	1	0
岡山県	建物内禁煙2010.9.	喫煙コーナー4 ベランダ3		すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	0	2
広島県	検討中	喫煙室5	喫煙コーナー2 屋上1	規定なし	規定なし	未検討	喫煙室、議員・会派控室	1	0
山口県	建物内禁煙2003.7.	喫煙コーナー10、ベランダ14		すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙コーナー、議員・会派控室	0	2
徳島県	決定 2011.4.1.	喫煙室11	なし	すべて禁煙	規定なし	建物内禁煙 2011.2.		0	0
香川県	建物内禁煙2010.7.20.	喫煙コーナー8		すべて禁煙	規定なし	分煙	議員・会派控室	0	0
愛媛県	未検討	喫煙コーナー4	喫煙コーナー2	すべて禁煙	規定なし	検討中	議員・会派控室	0	2
高知県	建物内禁煙2005.11.	喫煙コーナー2、屋上1		すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙室(職員は喫煙禁止)	0	未使用3
福岡県	決定 2011.3.31.	喫煙室1	喫煙コーナー10	規定なし	規定なし	未検討	喫煙室、会議室・委員会室 議員・会派控室	0	1
佐賀県	建物内禁煙2003.5.	喫煙コーナー5、 ベランダ20、屋上2		すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控室	0	0
長崎県	検討中	喫煙室9	喫煙室1	すべて禁煙	規定なし	未検討	議員・会派控室	0	0
熊本県	未検討	喫煙室6 喫煙コーナー5	なし	規定なし	規定なし	分煙	喫煙室、喫煙コーナー 議員・会派控室	0	2
大分県	検討中	喫煙室1 喫煙コーナー23	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙コーナー 議員・会派控室	0	0
宮崎県	未検討	喫煙室5	喫煙室1 喫煙コーナー6	規定なし	規定なし	未検討	喫煙室、議員・会派控室	2	0
鹿児島県	未検討	喫煙室1	喫煙コーナー16	すべて禁煙	節度ある喫煙を指示	分煙	議員・会派控室	0	0
沖縄県	建物内禁煙2008.4.	喫煙コーナー4		規定なしだが禁煙	規定なし	建物内禁煙2008.4. (屋外喫煙コーナー)		0	0

埼玉県は、第2庁舎の展望室に最後の喫煙コーナーがあり、その撤去について検討中。



資料2-5: 県庁所在市の一般庁舎・議会における禁煙実施状況

2010年9月18日時点

都道府県	禁煙実施状況	喫煙場所	公用車の禁煙化	勤務中の喫煙	禁煙実施状況	喫煙場所
	建物内禁煙	建物内禁煙	すべて禁煙	就業中喫煙禁止	建物内禁煙	建物内禁煙
	禁煙化決定		禁煙化決定		禁煙化決定	会派控え室のみ
	検討中	喫煙室	一般車両は禁煙	自肅の呼びかけ	検討中	共用喫煙室
	未検討	喫煙コーナー	規定なし	規定なし	未検討	共用喫煙コーナー
分煙				分煙		

\*: 禁煙実施状況の色分けは、最も状況が悪い場所の色分けを使用しています。

	一般庁舎			公用車の禁煙化	勤務中の喫煙を禁止する措置	議会棟・フロア		空気清浄機	
	禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	喫煙場所(屋外)			禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	一般庁舎	議会
札幌市	検討中	喫煙室28	なし	一般車両は禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	28	3
青森市	検討中	喫煙室6 喫煙コーナー1	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室、喫煙コーナー	2	2
盛岡市	未検討	喫煙室3	喫煙コーナー2、ベランダ1	一般車両は禁煙	規定なし	未検討	喫煙室 議員・会派控え室	0	8
仙台市	検討中	喫煙室10	なし	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙コーナー 議員・会派控え室	0	1
秋田市	検討中	喫煙室1	喫煙コーナー5	規定なし	規定なし	検討中	議員・会派控え室	0	0
山形市		建物内禁煙2005.4.	喫煙コーナー5	規定なし	自肅の呼びかけ	分煙	喫煙コーナー	0	2
福島市	敷地内禁煙 2011.1-決定	喫煙室4	喫煙コーナー2、屋上1	規定なし (一部禁煙)	規定なし	分煙	喫煙室	4	1
水戸市	検討中	喫煙室4	喫煙コーナー2	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙コーナー、議員・会派控え室	0	0
宇都宮市	検討中	喫煙室8	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室、議員・会派控え室	8	0
前橋市	分煙	喫煙室2	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	6	0
さいたま市	検討中	喫煙コーナー3	喫煙コーナー5	規定なし	規定なし	分煙	喫煙室	0	0
千葉市	検討中	喫煙室5	なし	すべて禁煙	自肅の呼びかけ	未検討	喫煙室	0	0
東京都特別区は次頁を参照									
横浜市	分煙	喫煙室3	なし	一般車両は禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	4	4
新潟市	検討中	喫煙室7	なし	すべて禁煙	自肅の呼びかけ	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	0	0
富山市	検討中	喫煙室2	なし	規定なし (一部禁煙)	規定なし	未検討	喫煙室	1	1
金沢市	検討中	喫煙室8	なし	規定なし	規定なし	検討中	喫煙コーナー、議員・会派控え室	0	1
福井市	検討中	喫煙室3	喫煙コーナー1	すべて禁煙	禁煙タイム1h× 4回設定	未検討	議員・会派控え室	0	0
甲府市		建物内禁煙2004.10.	喫煙コーナー1	規定なし	規定なし		建物内禁煙2004.10.	0	0
長野市	検討中	喫煙室10	なし	規定なし	自肅の呼びかけ	検討中	喫煙室	0	0
岐阜市	検討中	喫煙室7	なし	規定なし	規定なし	検討中	喫煙室	0	0
静岡市	分煙	喫煙室5	喫煙コーナー1	一般車両は禁煙	節度ある禁煙を 呼びかけ	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	0	0
名古屋市	検討中	喫煙室10	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	議員・会派控え室	0	0
津市	検討中	喫煙室3	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	3	1
大津市	敷地内禁煙 2010.10.	喫煙室5	なし	一般車両は禁煙	規定なし	分煙	喫煙コーナー	4	0
京都市	検討中	喫煙室6	屋上1	規定なし	規定なし	検討中	喫煙室	5	0
大阪市		建物内禁煙2010.4.	なし	規定なし	勤務時間内禁煙 (2010.10)	検討中	喫煙室	0	1
神戸市	決定2011.4.1.	喫煙室3 喫煙コーナー40	なし	一般車両は禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	1	0
奈良市		建物内禁煙2004.6.	喫煙コーナー1、屋上2	規定なし (一部禁煙)	規定なし		建物内禁煙2004.6.	0	0
和歌山市	分煙	喫煙室9	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	議員・会派控え室、喫煙コーナー(屋外)	9	0
鳥取市	分煙	喫煙室3	喫煙コーナー1	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙室	0	0
松江市	分煙	喫煙室6	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室(本庁舎の喫煙率を利用)	0	0
岡山市	分煙	喫煙室2	喫煙コーナー2、屋上1	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	0	1
広島市		建物内禁煙 2008.9.	ベランダ1、屋上1	すべて禁煙	自肅の呼びかけ	未検討? 確認	喫煙コーナー、議員・会派控え室	0	1
山口市*	検討中	喫煙室1	喫煙コーナー8	すべて禁煙	規定なし	検討中	議員・会派控え室	0	3
徳島市	未検討	喫煙室12 喫煙コーナー13	なし	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙コーナー、議員・会派控え室	15	2
高松市	分煙	喫煙室5	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室	4	1
松山市	分煙	喫煙室4 喫煙コーナー3	なし	規定なし	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	17	2
高知市	分煙	喫煙室8	喫煙コーナー1	一般車両は禁煙	規定なし	未検討	喫煙コーナー、議員・会派控え室	1	0
福岡市	検討中	喫煙コーナー6	喫煙コーナー4、ベランダ1	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙コーナー(本庁舎と共通)	0	0
佐賀市	検討中	喫煙室1	屋外コーナー1 ベランダ1、屋上1	すべて禁煙	規定なし		建物内禁煙 2003.5.	0	0
長崎市	検討中	喫煙室6	喫煙コーナー4、ベランダ1	規定なし	規定なし	未検討	議員・会派控え室	0	0
熊本市	検討中	喫煙室11 喫煙コーナー1	なし	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙室、議員・会派控え室	11	0
大分市		建物内禁煙2004.4.	喫煙コーナー3、ベランダ9	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙室	0	0
宮崎県	検討中	喫煙室14	喫煙コーナー11	一般車両は禁煙	規定なし	未検討	喫煙室、議員・会派控え室	8	0
鹿児島市		建物内禁煙2010.9.	喫煙コーナー8	規定なし	規定なし		建物内禁煙2010.9.	6	1
那覇市		建物内禁煙2003.6.	喫煙コーナー1	すべて禁煙	規定なし		建物内禁煙2003.6.	0	0



## 資料2-6: 特別区、政令市の一般庁舎・議会における禁煙実施状況

2010年9月18日時点

都道府県	禁煙実施状況	喫煙場所	公用車の禁煙化	勤務中の喫煙	禁煙実施状況	喫煙場所
	建物内禁煙	建物内禁煙	すべて禁煙	就業中喫煙禁止	建物内禁煙	建物内禁煙
	禁煙化決定		禁煙化決定		禁煙化決定	会派控え室のみ
	検討中	喫煙室	一般車両は禁煙	自肅の呼びかけ	検討中	共用喫煙室
	未検討	喫煙コーナー	規定なし	規定なし	未検討	共用喫煙コーナー
	分煙				分煙	

\*: 禁煙実施状況の色分けは、最も状況が悪い場所の色分けを使用しています。

	一般庁舎			公用車の禁煙化	勤務中の喫煙を禁止する措置	議会棟・フロア		空気清浄機	
	禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	喫煙場所(屋外)			禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	一般庁舎	議会
千代田区	分煙	喫煙室3	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室 議員・会派控え室	3	4
中央区	検討中	喫煙室4	なし	一般車両は禁煙	規定なし	検討中	喫煙室、喫煙コーナー	2	1
港区	検討中	喫煙室1	喫煙コーナー2 屋上1	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	0	0
新宿区	未検討	喫煙室1	屋外コーナー1 屋上1	すべて禁煙	規定なし	未検討	喫煙室	0	0
文京区	分煙	喫煙室8	喫煙コーナー1	すべて禁煙	規定なし(注)	未検討	喫煙室	7	1
台東区	分煙	喫煙室5	なし	規定なし	規定なし	未検討	喫煙コーナー、議員・会派控え室	5	1
墨田区	分煙	喫煙室1	ベランダ1	規定なし	規定なし	未検討	議員・会派控え室	2	0
江東区	分煙	喫煙室3	なし	規定なし	規定なし	分煙	喫煙室	0	0
品川区	検討中	喫煙室10	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	1	0
目黒区	検討中	喫煙室13	なし	規定なし	規定なし	検討中	喫煙室	0	0
大田区	分煙	喫煙室11	喫煙コーナー1	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室	10	1
世田谷区	分煙	喫煙室1	喫煙室1、喫煙コーナー1 ベランダ1	一般車両は禁煙	自肅の呼びかけ	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	2	1
渋谷区	分煙	喫煙室4	ベランダ4	一般車両は禁煙	規定なし	未検討	議員・会派控え室	1	0
中野区	検討中	喫煙室3	喫煙コーナー1	規定なし	規定なし	検討中	喫煙コーナー	0	0
杉並区	検討中	喫煙室3	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	0	0
豊島区	検討中	喫煙室2	ベランダ2	一般車両は禁煙	規定なし	検討中	本庁舎の喫煙室を利用	2	0
北区	建物内禁煙 2004.6.		喫煙コーナー-5、屋上2	すべて禁煙	自肅の呼びかけ	分煙	喫煙コーナー、議員・会派控え室	0	0
荒川区	検討中	喫煙室1	喫煙室1、ベランダ2	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	0	0
板橋区	検討中	喫煙室3	屋上1	一般車両は禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	0	0
練馬区	分煙	喫煙室8	なし	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、議員・会派控え室	8	3
足立区	検討中	喫煙室4	喫煙コーナー2	すべて禁煙	規定なし	検討中	議員・会派控え室	7	0
葛飾区	検討中	喫煙室2	喫煙コーナー1	一般車両は禁煙	規定なし	未検討	喫煙コーナー	2	0
江戸川区	検討中	喫煙室10	なし	規定なし	規定なし	検討中	喫煙室	0	0

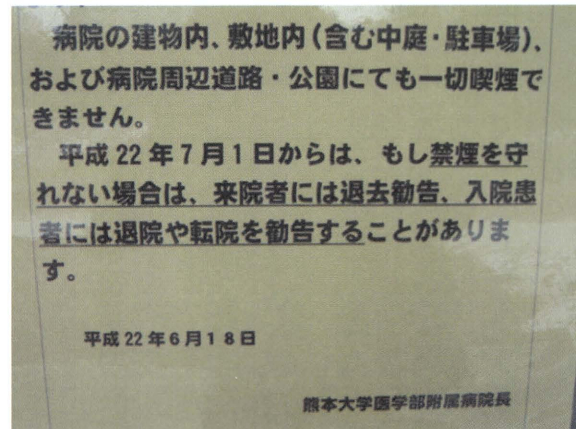
注: 文京区では「小休止の範囲内で行う喫煙については禁止していない」

	一般庁舎			公用車の禁煙化	勤務中の喫煙を禁止する措置	議会棟・フロア		空気清浄機	
	禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	喫煙場所(屋外)			禁煙実施状況	喫煙場所(屋内)	一般庁舎	議会
川崎市	建物内禁煙(2008.4.) ー 検討後分煙(2010.4.)		喫煙コーナー3 ベランダ1	すべて禁煙	規定なし	分煙	喫煙室、2010.6.より分煙に後退	0	2
相模原市	検討中	喫煙室12	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室	0	0
浜松市	検討中	喫煙室6	なし	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室、議員・会派控え室	1	0
堺市	建物内禁煙2004.4		喫煙コーナー3	すべて禁煙	自肅の呼びかけ	分煙	喫煙室	0	1
北九州市	建物内禁煙2011.1.		喫煙室1	すべて禁煙	規定なし	検討中	喫煙室、議員・会派控え室	0	2

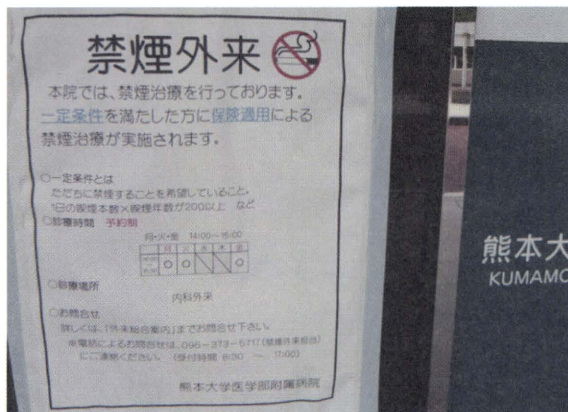




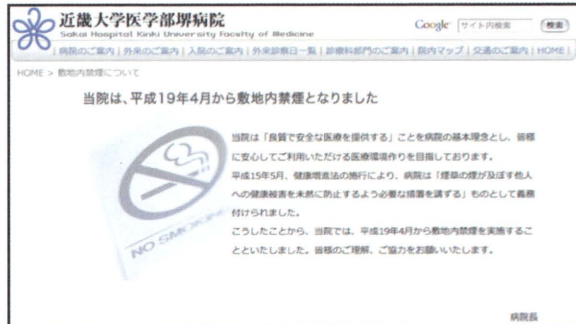
スタッフが違反しないための理由を添えた啓発



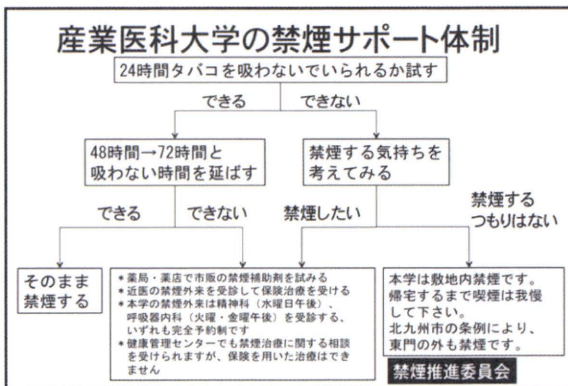
患者さんが違反しないための警告



患者さんを禁煙外来に誘導するお知らせ

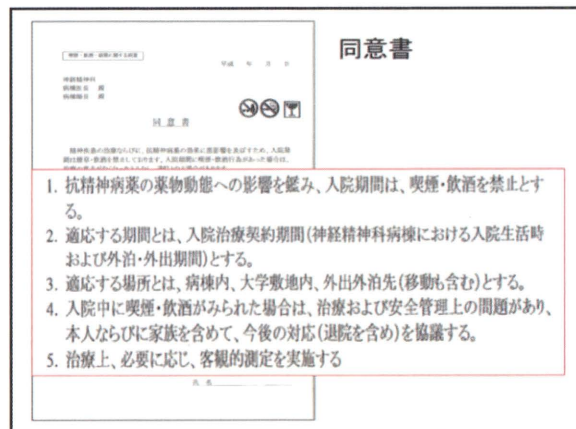
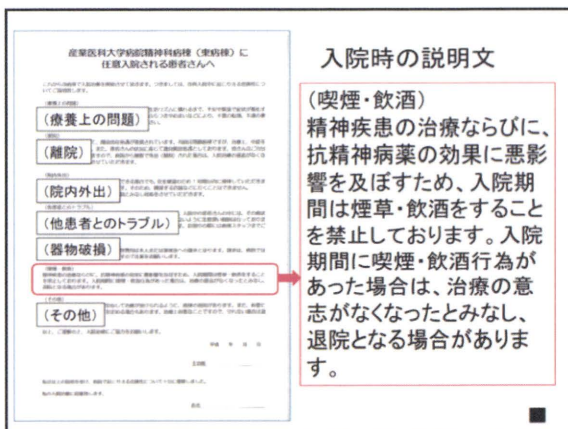


ホームページでのお知らせ



敷地周囲の喫煙防止に有効(昨年度も掲載)

職員を禁煙外来に誘導する貼り紙(違反喫煙多発場所に掲示)



精神科閉鎖病棟での喫煙と飲酒を同時に禁止する説明文と同意書



資料3-2: 医学系大学病院における敷地内禁煙の実施状況一覧 (2011年3月15日時点)

医科系大学病院(80施設): 一般病棟の敷地内禁煙(2011年2月17日時点)										精神科病棟	
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度						
敷地内禁煙	25	48	59	68	72	禁煙(閉鎖病棟)	55	58	保険診療		
導入決定	10	5	1	2	2	禁煙(開放病棟)	14	7	自費診療		
検討中	38	20	8	3	3	喫煙室or屋外	7	15	なし		
未検討	7	7	2	0	2	喫煙コーナー	3				
検討後分煙	0	0	10	7	1	病棟なし	1				
合計	80	80	80	80	80	合計	80	80			
医学系大学病院											
一般病棟の敷地内禁煙の状況										精神科病棟の禁煙	
	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	禁煙実施日	(2011年2月17日時点)	禁煙	治療		
北大・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年7月	禁煙	保険			
札幌医大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年4月	禁煙	保険			
旭川医大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2004年3月	禁煙	保険			
弘前・医	未検討	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年10月	禁煙	なし			
岩手医大	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年6月	禁煙	なし			
秋田・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2003年7月	禁煙	保険			
東北・医	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年10月	禁煙	保険			
山形・医	検討中	未検討	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年12月	禁煙	なし			
福島医大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2005年5月	禁煙	保険			
自治医大	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年9月	禁煙(開放病棟)	保険			
獨協医大	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年6月	禁煙(開放病棟)	保険			
筑波・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2004年2月	禁煙(開放病棟)	保険			
群馬・医	未検討	未検討	検討後分煙	検討後分煙	敷地内禁煙	2010年9月	喫煙ブース(開放病棟ロビー)	自費			
埼玉医大	検討中	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2010年1月	禁煙	保険			
防衛医大	検討中	検討中	検討後分煙	検討後分煙	検討中	屋内喫煙室	禁煙	なし			
千葉・医	検討中	検討中	検討後分煙	検討後分煙	未検討	屋外喫煙コーナー	禁煙	なし			
東大・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年1月	禁煙	保険			
東京医歯大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年9月	禁煙	保険			
杏林・医	未検討	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年10月	禁煙(開放病棟)	保険			
慶応・医	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年12月	禁煙	保険			
順天堂・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年8月	禁煙(開放病棟)	保険			
昭和・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2004年4月	喫煙室(分院: 鳥山病院)	保険			
帝京・医	検討中	未検討	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2009年10月	禁煙(開放病棟)	保険			
東京医科大	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年1月	禁煙	保険			
慈恵医大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2003年12月	喫煙室	なし			
東京女子	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年6月	禁煙	保険			
東邦大・医	検討中	検討中	検討後分煙	検討後分煙	敷地内禁煙	2011年1月	禁煙	自費			
日本大・板橋	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年5月	喫煙室	保険			
日本医科大	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年4月	禁煙(開放病棟)	保険			
横浜市・医	未検討	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2009年10月	禁煙(開放病棟)	保険			
北里・医	未検討	未検討	検討中	検討中	検討後分煙	屋外喫煙コーナー	屋内喫煙コーナー2(東病院)	なし			
東海大・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年1月	病棟なし、外來のみ	なし			
聖マリイ	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年10月	禁煙	保険			
新潟・医歯総合	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年12月	禁煙	保険			
山梨・医	検討中	未検討	検討後分煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2010年1月	禁煙	なし			
信州・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年4月	禁煙(開放病棟)	保険			
富山・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年9月	禁煙	保険			
金沢大・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2003年9月	禁煙	保険			
金沢医科大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2004年6月	禁煙	保険			
福井・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年2月	禁煙	保険			
岐阜・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2004年6月	禁煙	保険			
浜松医大	検討中	検討中	検討後分煙	決定	敷地内禁煙	2010年4月	禁煙	なし			
名古屋大・医	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年4月	禁煙	保険			
名古屋市大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年6月	禁煙	保険			
愛知医大	検討中	未検討	検討中	検討中	検討中	屋外喫煙コーナー	禁煙	なし			
藤田・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2005年9月	禁煙(開放病棟)	保険			
三重・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年5月	喫煙室	自費			
滋賀医大	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年12月	禁煙(開放病棟)	保険			
京都大・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年4月	禁煙	保険			
京都府医	検討中	検討中	未検討	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2010年1月	禁煙	保険			
大阪大・医	検討中	検討中	検討後分煙	検討後分煙	決定	2011年4月	屋外喫煙コーナー	自費			
大阪市立・医	検討中	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2004年1月	禁煙	保険			
大阪医科大	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年10月	禁煙	保険			
関西医大	未検討	未検討	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2009年4月	禁煙	保険			
近畿大・医	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年10月	禁煙(開放病棟)	保険			
神戸・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2004年2月	禁煙	保険			
兵庫医大	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年8月	禁煙	保険			
奈良医大	検討中	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年4月	喫煙室2、喫煙コーナー2	なし			
和歌山県医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2005年4月	禁煙	なし			
鳥取・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年4月	禁煙	保険			
鳥根・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年4月	禁煙	保険			
岡山・医	決定	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年12月	禁煙	保険			
川崎医大	検討中	検討中	未検討	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2009年3月	禁煙	保険			
広島・医	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	未定	病棟外で可能	なし			
山口・医	検討中	検討中	検討後分煙	決定	敷地内禁煙	2010年4月	禁煙	保険			
徳島・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年1月	禁煙(開放病棟)	保険			
香川・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年4月	禁煙	保険			
愛媛・医	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2006年6月	禁煙	保険			
高知・医	決定	決定	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2009年10月	禁煙	保険			
九州・医	検討中	検討中	検討後分煙	検討後分煙	未検討		禁煙	自費			
福岡・医	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年1月	禁煙	保険			
久留米・医	検討中	検討中	検討後分煙	検討後分煙	決定	2012年4月	喫煙コーナー	自費			
産業医大	検討中	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年4月	禁煙	保険			
佐賀・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年4月	禁煙	保険			
長崎・医	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年6月	禁煙	保険			
熊本・医	未検討	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年12月	禁煙(開放病棟)	保険			
大分・医	決定	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年1月	禁煙	保険			
宮崎・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年10月	禁煙	自費			
鹿児島・医	検討中	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2008年4月	禁煙	なし			
琉球・医	検討中	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	敷地内禁煙	2007年10月	禁煙	保険			



資料3-3: 医学系大学病院における敷地内禁煙の実施状況一覧

(2011年3月15日時点)

大学病院名(60施設)	敷地内禁煙の実施状況	禁煙実施日	精神科閉鎖病棟の禁煙状況
東京大学医学研究所附属病院	敷地内禁煙	2009.4	
岡山大学病院三朝医療センター	敷地内禁煙	2004.4	
九州大学病院別府先進医療センター	分煙		
鹿児島大学医学部附属病院霧島リハビリテーションセンター	敷地内禁煙	2007.4	
横浜市立大学附属市民総合医療センター	敷地内禁煙	2008.4	禁煙
和歌山県立医科大学附属病院紀北分院	検討中		
岩手医科大学医学部附属花巻温泉病院	未検討		
自治医科大学附属さいたま医療センター	分煙		
獨協医科大学越谷病院	敷地内禁煙	2007.6	
獨協医科大学日光医療センター	敷地内禁煙	2007.4	
埼玉医科大学総合医療センター	分煙		
埼玉医科大学国際医療センター	敷地内禁煙	2008.9	
北里大学東病院	分煙		喫煙コーナー
慶應義塾大学月が瀬リハビリテーションセンター	敷地内禁煙	2008.4	
順天堂大学医学部附属静岡病院	敷地内禁煙	2003.9	
順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院	敷地内禁煙	2007.10	
順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院	決定	2011.6	喫煙室
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター	敷地内禁煙	2008.3	禁煙
順天堂大学医学部附属練馬病院	敷地内禁煙	2005.7	
昭和大学医学部附属藤が丘病院	敷地内禁煙		
昭和大学医学部附属豊洲病院	分煙		
昭和大学医学部附属烏山病院	分煙		喫煙室
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院	敷地内禁煙	2009.3	
昭和大学病院附属東病院	敷地内禁煙	2004.4	
昭和大学横浜市北部病院	敷地内禁煙	2006.10	禁煙
帝京大学ちば総合医療センター	敷地内禁煙	2006.4	
帝京大学医学部附属溝口病院	敷地内禁煙	2010.4	
東海大学大磯病院	分煙		
東海大学医学部付属東京病院	検討中		
東海大学医学部付属八王子病院	分煙		
東京医科大学八王子医療センター	敷地内禁煙	2008.7	
東京医科大学茨城医療センター	敷地内禁煙	2006.5	
東京慈恵会医科大学附属柏病院	敷地内禁煙	2009.4	
東京慈恵会医科大学附属第二病院	分煙		
東京慈恵会医科大学附属青戸病院	分煙		
東京女子医科大学東医療センター	分煙		
東京女子医科大学附属青山病院	敷地内禁煙	2008.7	
東京女子医科大学 八千代医療センター	敷地内禁煙	2006.12	
東邦大学医療センター大橋病院	分煙		
東邦大学医療センター佐倉病院	敷地内禁煙	2003.6	
日本大学駿河台日本大学病院	分煙		
日本大学医学部附属練馬光が丘病院	分煙		
日本医科大学武蔵小杉病院	分煙		
日本医科大学付属多摩永山病院	敷地内禁煙	2009.4	
日本医科大学千葉北総病院	分煙		
聖マリアンナ医科大学東横病院	敷地内禁煙	2008.6	
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	敷地内禁煙	2006.9	
藤田保健衛生大学七葉サナトリウム	分煙		
藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院	分煙		
関西医科大学附属滝井病院	敷地内禁煙	2009.4	禁煙
近畿大学医学部堺病院	敷地内禁煙	2007.2	
近畿大学医学部奈良病院	敷地内禁煙	2010.1	
兵庫医科大学ささやま医療センター	敷地内禁煙	2010.3	
兵庫医科大学ささやま老人保健施設	敷地内禁煙	2010.3	
川崎医科大学附属川崎病院	敷地内禁煙	2004.4	
久留米大学医療センター	決定	2012.4	
福岡大学筑紫病院	敷地内禁煙	2007.4	
関西医科大学香里病院	敷地内禁煙	2010.7	

敷地内禁煙	35
決定	2
検討中	2
未検討	1
分煙	18
合計	58



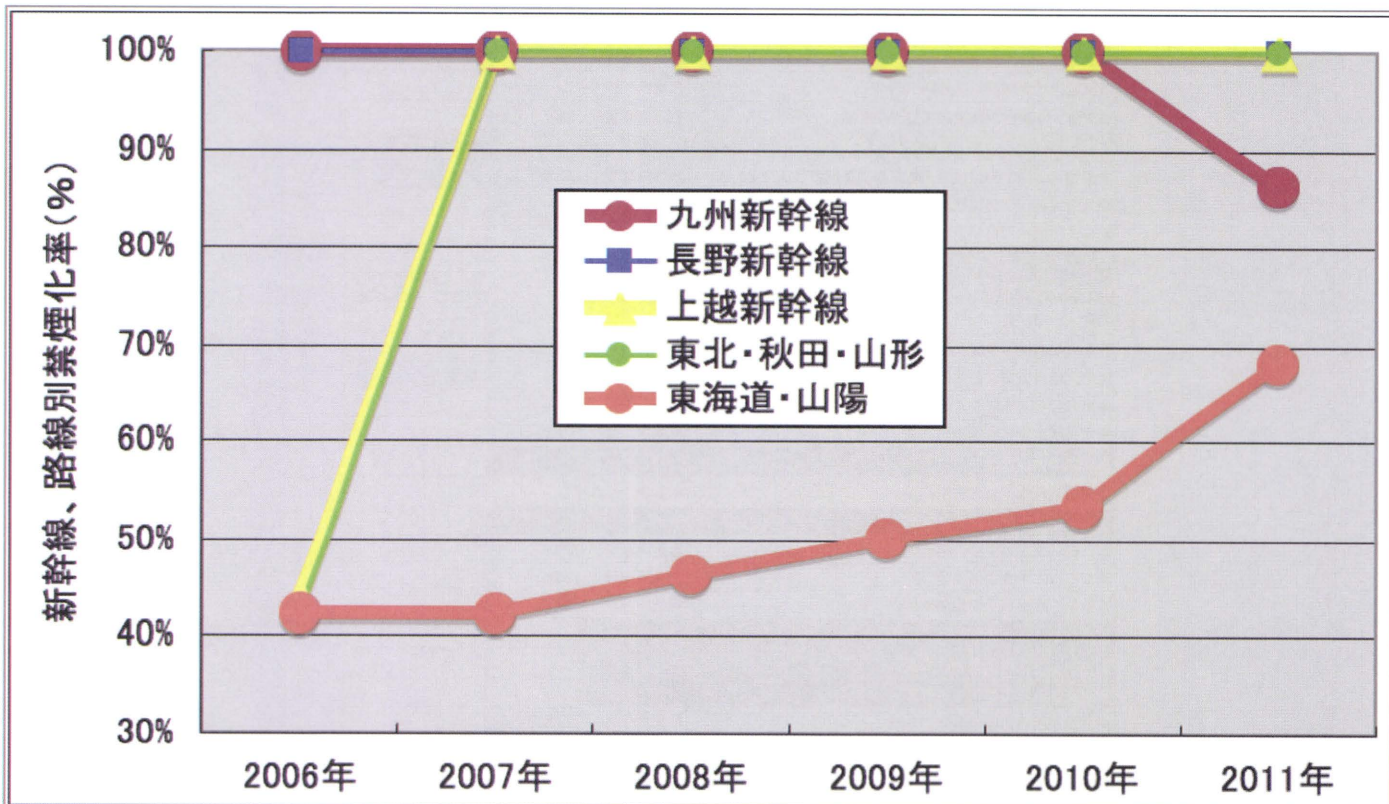


厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業 H20～H22  
 わが国の今後の喫煙対策と受動喫煙対策の方向性とその推進に関する研究  
 (H17～H19 受動喫煙対策にかかわる社会環境整備についての研究)

2011年3月12日更新

**資料 4 - 1**

**新幹線禁煙化率 (=受動喫煙のない車両 / 全車両)**



新幹線各路線別の禁煙化率（受動喫煙のない清浄な空気の車両の割合）を示します。

2004年 3月：九州新幹線「つばめ」は開業から全車両禁煙

2005年12月：長野新幹線「あさま」が全車両禁煙化

2006年 3月：東海道・山陽新幹線で16両編成の4号車が全車両禁煙化

2007年 3月：上越、東北・秋田・山形新幹線が全車両禁煙化

喫煙車両が走るのは東海道・山陽新幹線のみとなった

2007年 7月：のぞみN700型が運行開始。全席禁煙とし、4カ所に6個の喫煙室を設置

「煙が漏れない」という触れ込みであったが、煙の漏れを確認

東北新幹線のように、全面禁煙とすることが望まれる

2008年12月：山陽新幹線、喫煙車両のあった0（ゼロ）系「こだま」を廃し、

代替として500系8両編成運転開始（全席禁煙・喫煙室あり）

2011年 3月：東海道・山陽新幹線で16両編成の「のぞみ」「ひかり」「こだま」の3号車が禁煙化

山陽新幹線で「ひかりレールスター」の2号車が禁煙化

喫煙室のある「みずほ」「さくら」の運行開始により、九州新幹線の禁煙化率が悪化

東北新幹線「はやぶさ」は全面禁煙であり、禁煙化率は100%のまま



## 新幹線の禁煙化率 路線別比較表

(=受動喫煙のない車両÷全車両)

2005年12月10日のダイヤ改正における変更点	作成：大和浩、本多融、安藤肇（産業医科大学健康開発科学研究所）	
2006年3月18日のダイヤ改正における変更点		
2007年3月18日のダイヤ改正における変更点		
2008年3月15日のダイヤ改正における変更点		2011年2月更新：半沢一宣（交通権学会）
2009年3月14日のダイヤ改正における変更点		（『JR時刻表』2011年2月号に基づき修正）
2010年3月13日のダイヤ改正における変更点		
2011年3月12日のダイヤ改正における変更点		←JR東日本の各線は2010年12月4日のダイヤ改正における変更点

線区名	運行会社	列車名	車両形式	運行本数	編成車両総数	受動喫煙ゼロ車両	運行車両総数	受動喫煙ゼロ車両総数	禁煙化率
東海道・山陽新幹線	JR東海 JR西日本	主に「のぞみ」	N700系	167	16	12	2672	2004	75.0%
		主に「ひかり」「こだま」	700系	109	16	10	1744	1090	62.5%
			300系	50	16	10	800	500	62.5%
		主に「みずほ」「さくら」	N700系7000代	36	8	6	288	216	75.0%
			700系7000代	43	8	5	344	215	62.5%
		こだま	500系7000代	18	8	6	144	108	75.0%
		こだま	100系	22	6	2	132	44	33.3%
路線合計							6124	4177	68.2%
九州新幹線	JR九州	主に「みずほ」「さくら」	N700系8000代	64	8	6	512	384	75.0%
		さくら、つばめ	800系	73	6	6	438	438	100.0%
路線合計							950	822	86.5%
東北新幹線	JR東日本	はやぶさ	E5系	6	10	10	60	60	100.0%
		はやて	E2系	48	10	10	480	480	100.0%
		はやて103, 111, 102号	E2系+E3系	3	16	16	48	48	100.0%
		MAXやまびこ	E4系	2	16	16	32	32	100.0%
			E2系+E3系	19	16	16	304	304	100.0%
		やまびこ	E2系	30	10	10	300	300	100.0%
			200系	4	10	10	40	40	100.0%
		MAXなすの	E4系	2	16	16	32	32	100.0%
			E2系+E3系	15	16	16	240	240	100.0%
		なすの	E4系+E3系	4	15	15	60	60	100.0%
			E2系	7	10	10	70	70	100.0%
		200系	5	10	10	50	50	100.0%	
東北～秋田	こまち	E3系	32	6	6	192	192	100.0%	
東北～山形	つばさ	E3系	33	7	7	231	231	100.0%	
路線合計							2403	2403	100.0%
上越新幹線	JR東日本	MAXとき	E4系	4	16	16	64	64	100.0%
			E1系	18	8	8	144	144	100.0%
		とき	E4系	18	12	12	216	216	100.0%
			200系	16	10	10	160	160	100.0%
		MAXたにがわ	E4系	11	16	16	176	176	100.0%
			E1系	12	8	8	96	96	100.0%
		たにがわ	E1系	4	12	12	48	48	100.0%
200系	12	10	10	120	120	100.0%			
路線合計							1024	1024	100.0%
長野新幹線	JR東日本	あさま	E2系	57	8	8	456	456	100.0%

## ～新幹線禁煙の流れ～

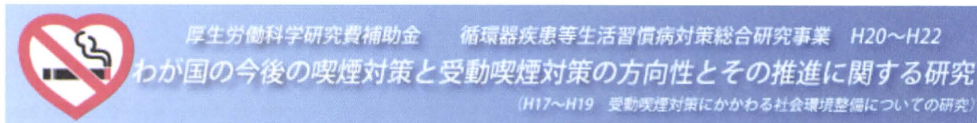
- 2004年3月13日 開業時より九州新幹線つばめは全車両禁煙
- 2004年7月1日 山陽新幹線ひかりレールスターの⑤号車が禁煙化された
- 2005年12月10日 長野新幹線あさまは全車両禁煙化
- 2006年3月18日 東海道・山陽新幹線のぞみ、ひかり、こだま16両編成の④号車が禁煙化された
- 2007年3月18日 東北・上越・秋田・山形新幹線が全車両禁煙化された
- 2007年7月1日 東海道・山陽新幹線でN700系のぞみ運行開始（全席禁煙・喫煙室あり）
- 2008年12月1日 山陽新幹線、喫煙車両のあったO（ゼロ）系「こだま」を廃し、代替として500系8両編成運転開始（全席禁煙・喫煙室あり）
- 2010年3月1日 東海道・山陽新幹線で500系のぞみ運転終了（2/28限り）
- 2010年4月19日 山形新幹線用400系が運転終了（4/18限り）
- 2010年12月4日 東北新幹線が新青森まで全線開業
- 2011年3月5日 東北新幹線でE5系「はやぶさ」運転開始
- 2011年3月12日 九州新幹線全線開業、N700系を使用した山陽新幹線直通列車「みずほ」「さくら」運転開始（全席禁煙・喫煙室あり。7000代はJR西日本所属、8000代はJR九州所属の車両）
- 東海道・山陽新幹線のぞみ、ひかり、こだま16両編成の③号車とひかりレールスターの②号車が禁煙化された（これにより、16両編成の「のぞみ」「ひかり」と「ひかりレールスター」の自由席は全車禁煙に）
- 100系「こだま」4両編成廃止

※運行本数は平日の定期列車を基準とした。（『JR時刻表』で斜字・◆マーク付きの臨時列車は数えない）

したがって、運転日欄に「土曜・休日運休」の注記がある列車はカウントしているが、「月～金曜運転」の注記がある列車はカウントしていない。

※東北新幹線と上越新幹線には一部の車両を締め切り回送扱いとしている（一部の車両にしに乗車できない）列車があるが、過年度の表との整合性を考慮し、便宜的に締め切り回送扱いを考慮しないものとした車両数で計算を行った。





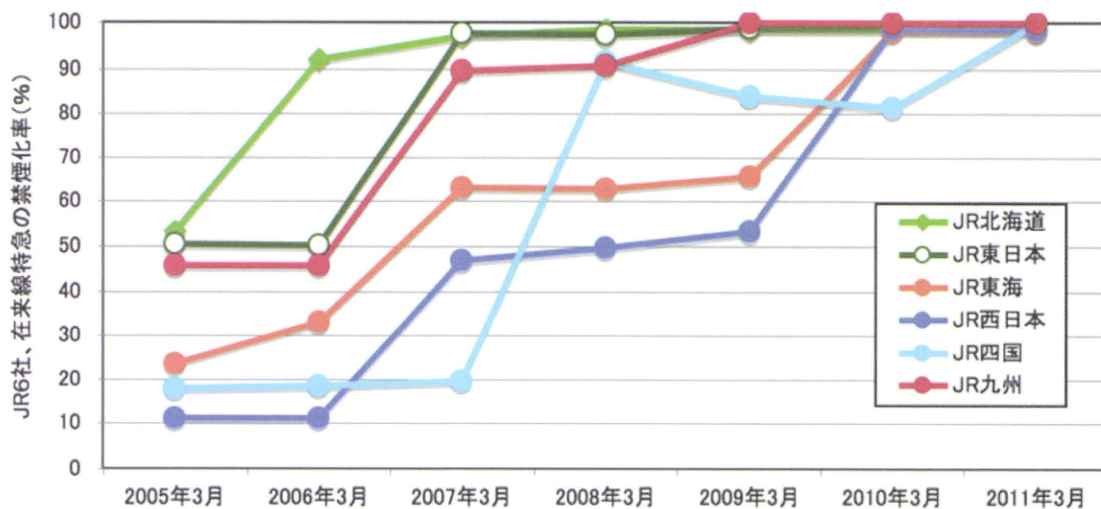
## 資料4-3

## JR6社 在来線特急 禁煙化率

0710日本公衆衛生学会発表スライドダウンロード

当初の ラン キン グ	会社名	受動喫煙ゼロ割合						会社名	現在の ラン キン グ	
		2005年3 月	2006年 3月	2007年3 月	2008年3 月	2009年3 月	2010年3 月			2011年3 月
1位	JR北海道	56.9%	94.4%	98.2%	98.7%	100%	100%	100%	JR九州	1位
2位	JR東日本	51.0%	50.4%	97.6%	98.4%	98.8%	99.1%	100%	JR四国	1位
3位	JR九州	46.0%	46.0%	90.4%	92.0%	98.7%	98.9%	99.2%	JR東日本	3位
4位	JR東海	21.5%	32.5%	63.0%	89.8%	83.9%	98.7%	98.7%	JR西日本	4位
5位	JR四国	20.0%	20.0%	47.6%	62.7%	63.1%	98.2%	98.6%	JR北海道	5位
6位	JR西日本	11.1%	11.0%	21.5%	50.4%	53.0%	81.3%	98.2%	JR東海	6位
最新PDFデータ		<a href="#">PDF</a>	<a href="#">PDF</a>	<a href="#">PDF</a>	<a href="#">PDF</a>					

最新の詳細をご覧になりたい方は上記PDFをご覧下さい。



「受動喫煙がある車両」と判断した基準は以下の3つ：

- 1) 喫煙車両に隣接する禁煙車両 (JR東海、西日本、四国および九州のにちりんなど)
- 2) デッキに灰皿がある場合は、その両側の禁煙車両 (例：スーパーまつかぜ、宇和海)
- 3) 喫煙室がある禁煙車両は当該車両 (例：しおかぜ、ゆふいんの森)

逆に、喫煙車両の隣であっても、寝台車はデッキ接合部分にもドアがあり、客席同士が4枚の自動ドアで隔てられているため受動喫煙は発生しないと判断。

2011年3月13日更新

[トップへ戻る](#)



資料4-4

JR四国、特急の編成表（2011年3月12日現在）

列車名 (車両愛称、アリアマン列車)	主な運送区間 (左側が①号車方)	車両形式	受動喫煙 ゼロ割合	運行本数	編成車両 総数	受動喫煙 ゼロ車両	運行車両	受動喫煙 ゼロ車両総数	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
しおかぜ3, 7, 15, 19, 27, 4, 8, 16, 20, 28号 + いしづち7, 11, 19, 23, 31, 2, 8, 16, 20, 28号	山松-伊予西条~岡山(しおかぜ) 山松~高松(いしづち) 山松~新居浜(ミッドナイト)	8000系EC	100.0%	10	8	8	80	80	指	自	自	自	自	指	指	指-G
しおかぜ1, 5, 11, 13, 17, 23, 25, 29, 6, 12, 14, 18, 24, 26, 30号 + いしづち5, 9, 13, 17, 21, 27, 29, 33, 6, 12, 14, 18, 24, しおかぜ2号、いしづち1, 32号、ミッドナイトEXP松山 いしづち36号	山松~高松(いしづち) 山松~新居浜(ミッドナイト)	8000系EC	100.0%	4	5	5	20	20	指	*	自	自	自	指	指	指-G
しおかぜ9, 21, 10, 22号 + いしづち13, 25, 10, 22号 (ア)	宇和島~高松(ア)	2000系DC (松山車)	100.0%	1	2	2	2	2	指	*	自	自	自	指	指	指-G
しおかぜ5, 11, 29, 2, 8, 14号 (ア)	宇和島~高松(ア)	2000系DC (松山車)	100.0%	4	7	7	28	28	G-指	指	自	自	自	指	指	指-G
宇和島31号 (ア)	宇和島~高松(ア)	2000系DC (松山車)	100.0%	1	4	4	4	4	G-指	指	自	自	自	指	指	指-G
宇和島33, 34号	宇和島~高松(ア)	2000系DC (松山車)	100.0%	2	3	3	6	6	指	自	自	自	自	指	指	指-G
宇和島25, 22, 36号	宇和島~高松(ア)	2000系DC (松山車)	100.0%	4	4	4	16	16	指	自	自	自	自	指	指	指-G
宇和島1, 7, 9, 13, 17, 19, 21, 23, 25号	宇和島~高松(ア)	2000系DC (TSE含む)	100.0%	19	3	3	57	57	指	自	自	自	自	指	指	指-G
いしづち4号、ミッドナイトEXP高松	伊予西条~高松	2000-N2000	100.0%	2	5	5	10	10	自	自	自	自	自	指	指	指-G
南風7, 6号 (ア) + うずしお11, 6号	徳島~高松(南風) 徳島~岡山(うずしお)	2000-N2000	100.0%	2	3	3	6	6	G-指	指	自	自	*	指	指	指-G
南風23, 22号 (ア) + うずしお27, 22号	徳島~高松(南風) 徳島~岡山(うずしお)	2000-N2000	100.0%	2	2	2	4	4	G-指	指	自	自	*	指	指	指-G
南風3, 2, 24号 (ア)	徳島~高松(南風) 徳島~岡山(うずしお)	2000系DC	100.0%	3	3	3	9	9	G-指	指	自	自	*	指	指	指-G
南風25 (ア) + 20号 + しまんと9, 6号	徳島~高松(南風) 徳島~岡山(うずしお)	2000系DC	100.0%	2	6	6	12	12	G-指	指	自	自	*	指	指	指-G
南風1, 17, 4, 28号 + しまんと3, 7, 4, 8号	徳島~高松(南風) 徳島~岡山(うずしお)	2000系DC	100.0%	4	5	5	20	20	G-指	指	自	自	*	指	指	指-G
南風5, 11, 13, 19, 21, 10, 12, 16, 18号 しまんと1, 10号、あしずり51, 2, 54号	徳島~高松(南風) 徳島~岡山(うずしお)	2000系DC	100.0%	14	3	3	42	42	G-指	指	自	自	*	指	指	指-G
南風9, 15, 8, 14号	徳島~高松(南風) 徳島~岡山(うずしお)	2000系DC	100.0%	4	3	3	12	12	G-指	指	自	自	*	指	指	指-G
南風27, 26号、しまんと5, 2号、あしずり3号 うずしお4号	徳島~高松	2000系DC	100.0%	5	2	2	10	10	指	自	自	自	自	指	指	指-G
うずしお1, 5, 23, 31, 33, 2, 10, 16, 28号	徳島~高松	2000系DC	100.0%	1	5	5	5	5	指	自	自	自	自	指	指	指-G
うずしお3, 9, 13, 17, 19, 21, 15, 12, 14, 18, 20, 24, 26, 30号	徳島~高松	N2000系DC	100.0%	9	3	3	27	27	指	自	自	自	自	指	指	指-G
うずしお29, 8号	徳島~高松	N2000系DC	100.0%	15	2	2	30	30	指	自	自	自	自	指	指	指-G
うずしお7, 32号、剣山5, 6, 8号	徳島~高松	185系DC	100.0%	2	2	2	4	4	指	自	自	自	自	指	指	指-G
うずしお29, 8号	徳島~高松	185系DC	100.0%	6	2	2	12	12	指	自	自	自	自	指	指	指-G
うずしお7, 32号、剣山5, 6, 8号	徳島~高松	185系DC	100.0%	4	3	3	12	12	指	自	自	自	自	指	指	指-G
剣山11, 13, 2, 10号	徳島~高松(うずしお) 海部~徳島(うずしお) 阿南~徳島(あしずり)	185系DC	100.0%	14	2	2	28	28	指	自	自	自	自	指	指	指-G
剣山1, 3, 9, 4, 12号、むろと1, 3, 5, 2, 4号 ホームエクスプレス阿南1, 3, 2号	徳島~高松(うずしお) 海部~徳島(うずしお) 阿南~徳島(あしずり)	185系DC	100.0%	4	2	2	28	28	指	自	自	自	自	指	指	指-G
総数				156			586	586								

禁煙化率 100.0%

2005年12月10日のダイヤ改正における変更点
2006年3月18日のダイヤ改正における変更点
2007年3月15日のダイヤ改正における変更点
2008年3月14日のダイヤ改正における変更点
2009年3月13日のダイヤ改正における変更点
2010年3月12日のダイヤ改正における変更点

\*の号車は多客期のみ連結 (※は「ゆうゆうアンパンマンカー」(指定席&プレミアム・禁煙)、主に学校休み期間に連結)  
「南風7, 23, 6, 22号」の①~④号車は土佐くろしお鉄道(第三セクター)の受け持ちのため、禁煙化率の計算には「うずしお」の3両または2両(⑥~⑧号車)のみ算入

禁煙化の動き  
2005年3月以前：「いしづち7, 9, 19, 21, 31, 33, 2, 6, 16, 18, 28, 30号」の②号車には喫煙ルームあり(リニューアル改造に伴い順次設置中)  
喫煙室のある車両は受動喫煙車両、かつ③号車の喫煙室の隣に②号車は全て受動喫煙車両として計算  
2006年3月18日：「いしづち9, 11, 15, 17, 21, 23, 27, 29, 33, 6, 8, 12, 14, 18, 20, 24, 26, 30号」の②号車に喫煙室あり、③号車は禁煙であり、②号車は禁煙であり、③号車は禁煙であるため受動喫煙車両  
「いしづち3, 32号」は③号車が禁煙化されたが④号車(喫煙)の隣であるため受動喫煙車両、②号車喫煙車両に喫煙室ができ、受動喫煙車両であることは変わらず  
「ミッドナイトEXP松山」の③号車：喫煙→禁煙、②号車：喫煙車に喫煙室を作ったため受動喫煙車両  
2006年6月ごろ：8000系EC使用の「いしづち」の③号車は禁煙化されたが、この裏では060318時点の計算をおこなう  
2006年6月30日：「南風7, 23, 6, 22号」(アンパンマン列車4両編成、土佐くろしお鉄道(第三セクター)の④号車に喫煙室を設置、全席禁煙)  
2006年8月1日：「南風3, 25, 2, 24号」(アンパンマン列車3両編成)の③号車に喫煙室を設置、全席禁煙化  
2007年3月18日：8000系EC使用の「いしづち」「しおかぜ」「ミッドナイトEXP松山」の全ての②号車に喫煙室を設置、③号車は禁煙車両となつたが喫煙室の隣に喫煙室を置く  
2007年10月1日：土佐くろしお鉄道の「いしづち」「しおかぜ」「しまんと」「あしずり」の大部分が中村発着となる  
2008年3月15日：「ホームエクスプレス阿南」運転開始(毎日運転の臨時列車扱い)、「ホームエクスプレス阿南」定期化  
2009年6月ごろ以降：アンパンマン列車で運転する「しおかぜ」「いしづち」「いしづち」の⑤号車に喫煙室を置く  
2009年3月2日：8000系EC「しおかぜ」「いしづち」の⑤号車に喫煙室を置く(岡山~高松向き先頭車)に順次喫煙室設置  
2009年3月14日：「いしづち」を5両編成に変更、「あしずり51号」新設(毎日運転の臨時列車扱い)、「ホームエクスプレス阿南」定期化  
2010年3月13日：8000系ECを使用する「うずしお」「南風9, 8号」「しまんと9, 4号」「あしずり51号」「いしづち4号」「ミッドナイトEXP高松」の徳島・高松向き先頭車に喫煙室設置  
「うずしお」のうちTSE編成を使用する一部列車と「うずしお5-8号」で、平日の編成を2面に変更(週末は引き続き3両)  
2010年6月1日：「いしづち」の一部列車の編成両数を増減(高松道路無料化の社会実験に伴う利用増減のため)  
2011年3月12日：「うずしお」「うずしお」などで編成短縮、全列車の喫煙ルームを廃止

(2009年1月に半沢が実施確認)

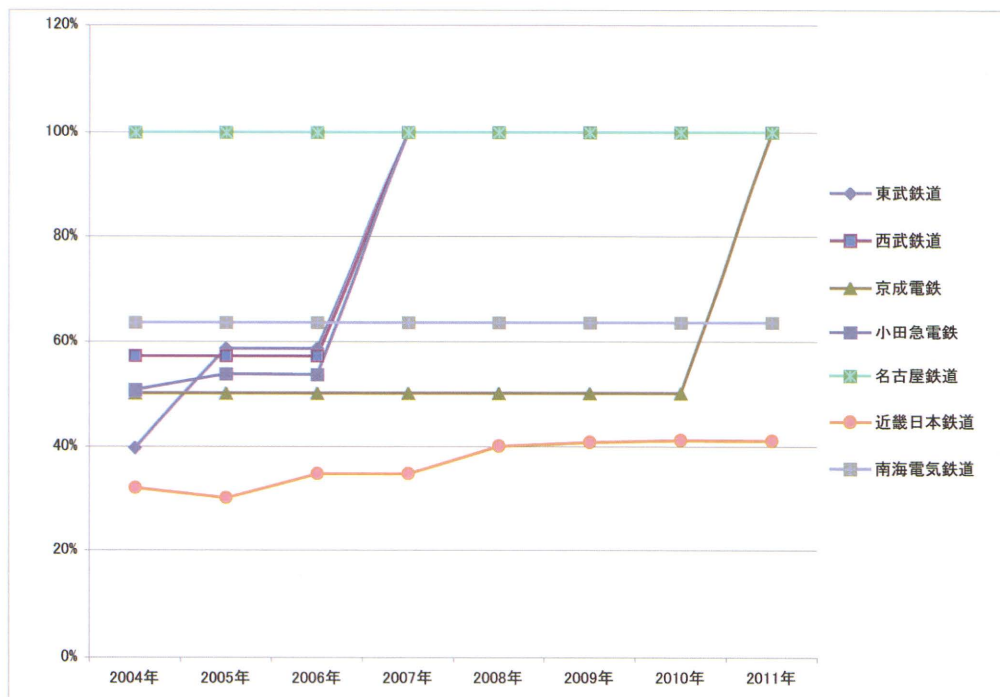


## 大手私鉄有料特急列車の禁煙化率の変遷

(各年4月1日現在の在籍車両数ベースで算出)

資料『鉄道ファン』各年9月号(2006年のみ10月号)付録「大手私鉄車両配置表」ほか

修正 2011年1月・半沢一宣(交通権学会)



このグラフは、各社で有料特急列車(運賃=乗車券以外に特急・急行料金も必要な列車)として運用される車両について、受動喫煙のない清浄な空気の車両として運転される車両数が、在籍車両総数に対してどのくらいの割合で存在するかを示したものである。

2011年のデータのうち、京成電鉄については、2010年7月17日の成田新高速鉄道(成田スカイアクセス)開業に伴うダイヤ改正における必要車両数から、同日時点での在籍車両数を推定した。

また近畿日本鉄道については、2011年1月1日時点で判明している車両新造・廃車などの情報に基づき、禁煙化率を算出した。

(参考サイト「近畿日本鉄道博物館」 <http://www.k-m.jp/>)

近畿日本鉄道では、汎用型特急車両を使用する6両編成以上の列車において、禁煙化率が変化するケースがある。具体的には、

1. 4両固定編成の④号車は、4両単独で運転されるときには受動喫煙のない清浄な空気の車両だが、6両以上に増結して運転されるときは喫煙車である⑤号車からの影響を受け受動喫煙が発生する
2. 8両または10両編成に増結して運転される列車では、⑦~⑩号車は常に禁煙車とされるため、通常は喫煙車として運転される車両が受動喫煙のない清浄な空気の車両となる  
(この場合、増結車では事前に空調装置の清掃・脱臭作業を実施)

などである。

このため、上の数値は運行車両数ベースで算出した禁煙化率(JRの表の作成で用いた計算方法での算出値)とは微妙に異なっている点に注意されたい。

南海電気鉄道では、「こうや・りんかん」のうち8両編成で運転される列車の一部で3100系と11000系を併結した場合に限り、④⑤号車間の通り抜けができるため、④号車で受動喫煙が発生する。ただし、この併結パターンが生じるのは不定期(平均3日に1日)のため、ここでは考慮していない。

また同社では、過去に「ラビート」のデッキに灰皿を設置し喫煙可能としていた期間があるが、灰皿を撤去し列車内を完全禁煙とした時期が確認できていないため、ここでは考慮していない。したがって、同社における過年度分の実際の禁煙化率は、上の数値よりも低い可能性がある。

(半沢が、「ラビート」がデッキも含め完全禁煙であることを現地確認したのは、2007年1月)

その他の鉄道会社では、在籍車両数ベースで算出した禁煙化率(上の数値)と運行車両数ベースで算出した禁煙化率(JRの表の作成で用いた計算方法での値)とは、完全に一致する。

上記以外の大手・中小私鉄では、調査対象期間中の有料特急列車に喫煙できる車両を連結していたケースは確認されていない。

※2011年1月に集計し直した際、過年度の表における集計ミスが何ヶ所か見つかって修正した関係で、禁煙化率の数値が過年度の表のものとは一致しない部分がある。



2011年2月12日

厚生労働大臣 細川律夫 殿

厚生労働副大臣 小宮山洋子 殿

労働政策審議会 諏訪康雄 殿

安全衛生分科会 相澤好治 殿

厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課 環境改善室室長 亀澤典子 殿

**建物内を全面禁煙とする労働安全衛生法の改訂に関する要望書**

日本禁煙推進医師歯科医師連盟 会長 大島 明

謹啓

私ども日本禁煙推進医師歯科医師連盟は、国民の健康をタバコの害から守るため結成され、「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約 (FCTC)」の紹介と誠実な履行の要請、過去 4 回開催された FCTC 締約国会議の概要紹介、禁煙治療の確立と有効性の検証など幅広い活動を過去 20 年間にわたって行ってきました。

受動喫煙は肺がんや心筋梗塞のリスクを上昇させることが、すでに科学的に証明されており、わが国では受動喫煙による超過死亡は 6800 人と推算されています (資料 1)。諸外国では FCTC に沿って、サービス産業も含むすべての職場を全面禁煙とする受動喫煙防止法が施行され、そのような国では国民全体の心筋梗塞や小児喘息が減少したことが報告されています (資料 2)。一方、わが国では全面禁煙の事業場 (職場) は 18% しかなく、逆に、54% の事業場ではまったく対策がとられていない実態が明らかになりました (2007 年、厚生労働省)。

2010 年 12 月 22 日に労働政策審議会から厚生労働大臣に提出された「今後の職場における安全衛生対策について (建議)」では、受動喫煙防止対策を義務化することを述べていますが、これには以下に示す問題点があります。建議の問題点を踏まえ、すべての労働者を速やかに受動喫煙から保護することが可能となる労働安全衛生法の改訂をお願いいたします。

**1) 不適切な対策である空間分煙 (喫煙室・喫煙区域) を勧奨していること**

煙を漏らさない喫煙室をつくることは不可能です (資料 3)。FCTC 第 8 条「たばこの煙にさらされることからの保護」履行のためのガイドラインには「空間分煙は不適切」と明記されています。加えて、換気の強化は経済的負担と二酸化炭素の排出による地球環境への負荷が発生します。

また、喫煙室を使用した場合、「受動喫煙防止対策について」(健発 0225 第 2 号) でも指摘されている残留タバコ成分の問題を解決できません。

**2) 室内空気環境の基準として不適切な基準が用いられていること**

空気環境の評価に「浮遊粉じん (直径約  $10\mu\text{m}$  以下) 濃度として  $0.15\text{mg}/\text{m}^3$  以下」が用いられていますが、WHO では直径が  $2.5\mu\text{m}$  以下の微小粒子状物質 (PM<sub>2.5</sub>) を測定し、その基準として人体に影響が見られないレベルとして年平均で  $10\mu\text{g}/\text{m}^3$ 、24 時間平均で  $25\mu\text{g}/\text{m}^3$  を採用しています。環境省ではすでに PM<sub>2.5</sub> による測定と評価を開始しています。室内についても同様の検討が必要です。

**3) サービス産業の全面禁煙化は困難であるという印象を国民に与えたこと**

アイルランドやイギリス、ニュージーランドなど多くの国ですべての職場を全面禁煙とする受動喫煙防止法が施行されています。それらの国では飲食店等だけでなく、バーやカジノでも全面禁煙が可能であり、経済的な不利益も発生しませんでした (資料 4)。わが国でも、1 万軒以上の全面禁煙の飲食店が営業をおこなっておりますし (資料 5)、神奈川県受動喫煙防止条例の施行によ



って禁煙化された店舗も通常通り営業されています。飲食店等のサービス産業の全面禁煙化は決して不可能なことではありません。それどころか、わが国の非喫煙率は77%であり、多くの国民は禁煙の店舗で食事を楽しむことを希望しています。

#### 4) サービス産業の営業区域での喫煙を認め、職業的な受動喫煙を容認していること

2010年、日本産業衛生学会は許容濃度の勧告において、「タバコ煙」を強い発がん性物質として分類する改訂を行いました(資料6)。現状では、ほとんどの飲食店等のサービス産業で喫煙が行われているため、そこを利用する際に受動喫煙を避けられないだけでなく、サービス産業で働く約600万人の労働者が勤務中に毎日数時間も受動喫煙に曝露されています(資料7)。特に、喫煙者の吐き出す煙に直接曝露される接客担当者の受動喫煙は深刻な問題です(資料8)。また、そのような接客担当者として、多くの未成年や若者が働いています。若者を受動喫煙の被害から守るため、また、全国民の疾病予防のためにも営業区域での喫煙を容認するべきではありません。

#### 5) 罰則規定がないこと

諸外国の受動喫煙防止法の多くは、違反した場合の罰金と営業停止を含む罰則を定め、これによって全面禁煙が徹底されています。職場の受動喫煙防止対策には、違反に対する罰則規定が必要です。

サービス産業を含むすべての職場での受動喫煙を防止するためには全面禁煙化を義務とすることが最も重要なことです。不適切な対策である空間分煙を容認するべきではありません。また、一旦、喫煙室・喫煙区域が設置されてしまうと、いざ全面禁煙を導入しようとするときの障害にもなります。

WHO世界禁煙デーの2011年のテーマは、「The WHO Framework Convention on Tobacco Control」であり、FCTCを誠実に履行することが取り上げられています(資料9)。すべての労働者を受動喫煙から保護するために、サービス産業も含む屋内の職場のすべてを全面禁煙とする労働安全衛生法の改訂をお願いいたします。

謹白

日本禁煙推進医師歯科医師連盟事務局  
〒104-0045 東京都中央区築地2-7-12 15山京ビル1107号室  
Tel: 03-3541-6183 Fax: 03-3541-2558



平成 22 年 6 月 11 日

厚生労働大臣 長妻 昭 様  
文部科学大臣 川端 達夫様  
厚生労働省医政局長 阿曾沼 慎司 様  
文部科学省中央教育審議会会長 三村 明夫 様  
医・歯学部 学長、学部長、病院長様

## 医・歯学部、大学病院を敷地内全面禁煙とする施設基準設定に関する要望書

12 学会禁煙推進学術ネットワーク  
日本癌学会 日本口腔衛生学会 日本口腔外科学会  
日本公衆衛生学会 日本呼吸器学会 日本産科婦人科学会  
日本循環器学会 日本歯周病学会 日本小児科学会  
日本心臓病学会 日本肺癌学会 日本麻酔科学会

謹啓

貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども禁煙推進学術ネットワークは、専門の異なる 12 の医・歯学会が参加し、学術的観点から禁煙推進のための社会貢献活動を行ってきました。これまでに JR の全面禁煙化や禁煙治療の保険適用、サービス産業を含む全ての職場を全面禁煙とする立法措置に関する要望書の提出をおこなってきました。また、過去 4 年間にわたって、医・歯学部と大学病院の敷地内禁煙の導入状況のモニタリングを行ない、各施設にフィードバックを行ってきました。

大学病院が敷地内禁煙であることは、喫煙する患者さんが入院や通院によって禁煙するきっかけとなります。また、ニコチンパッチや内服薬を用いた禁煙治療が保険適用されるための必要条件でもあります (添付資料 1)。

現在までに 8 割の大学病院で敷地内禁煙が導入されています (添付資料 2)。

一方で、残念なことに「喫煙場所を残す施設」が散見されるようになりました。そのような施設が心配している「隠れ喫煙による火事」や「患者さんとのトラブル」は、すでに敷地内禁煙を導入した多くの先行事例により杞憂であったことが証明されています。また、医療従事者のタバコ離れにも有効です (添付資料 3)。

さらに、平成 22 年 3 月 25 日に厚生労働省健康局長から通知された「受動喫煙防止対策について」では、「少なくとも官公庁や医療施設においては、全面禁煙とすることが望ましい」ことが示されました。

敷地内禁煙とすることを各施設の判断に任せるのではなく、大学病院とその母体である医・歯学部を敷地内全面禁煙とすることを施設基準として取り上げて頂きたく、また、各施設におかれましても積極的に敷地内禁煙に取り組まれますよう、本要望書を提出いたします。

謹白

お問い合わせ先：禁煙推進学術ネットワーク 委員長：藤原久義  
〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町 1 丁目 1 番 1 号  
兵庫県立尼崎病院院長室内  
電話：06-6482-1521、FAX：06-6482-7430



平成 23 (2011) 年 1 月 11 日

神戸大学 学長 福田秀樹様  
神戸大学 医学研究科長・医学部長 高井義美様  
神戸大学 医学部附属病院長 杉村和朗様  
神戸大学 医学研究科・医学部 教授会御中  
神戸大学 医学部同窓会 会長様

## 神戸大学 大学院医学研究科・医学部の喫煙室を撤去し、敷地内全面禁煙に復することに関する要望書

### 17 学会禁煙推進学術ネットワーク

日本癌学会	日本口腔衛生学会	日本口腔外科学会
日本公衆衛生学会	日本呼吸器学会	日本産科婦人科学会
日本歯周病学会	日本循環器学会	日本小児科学会
日本心臓病学会	日本麻酔科学	日本補綴歯科学会
日本人間ドック学会	日本口腔インプラント学会	日本頭頸部癌学会
日本歯科人間ドック学会		

謹啓

私ども禁煙推進学術ネットワークは、専門の異なる医師・歯科医師が学術的観点から禁煙推進のための社会貢献活動を行なうために 2006 年に創設され、現在 17 学会が参加して、これまでに禁煙治療の医療保険適用、JR や官公庁の禁煙化の推進などの活動を行なってきました。

日本における喫煙対策推進の先端・中心であるべき医学部と大学病院の敷地内禁煙化は、重要な項目として、過去 4 年間にわたりモニタリングを行なっております。医学部と大学病院における敷地内全面禁煙は、医学生を初めとする医療従事者の教育環境として、全ての患者様の治療環境として、また、そこで働く職員の職場環境として極めて重要であり、2010 年 4 月時点における敷地内禁煙の医学部は 80 校中の 44 校、大学病院は 70 施設に達しております (別添資料)。貴大学も 2008 年 3 月から敷地内禁煙を実施済みの優良な施設の一翼でありました。一連の調査結果に基づき、本ネットワークから厚生労働省に対して「喫煙を容認する医学部に対して敷地内の全面禁煙化を早期に導入させるべきである」という趣旨の要望書を提出しております。その後、厚生労働省健康局から「受動喫煙防止対策について」(健発 0225 第 2 号、平成 22 年 2 月 25 日) が通知され、「少なくとも医療機関は全面禁煙」とすべきことが示され、これまで以上に医療機関の敷地内禁煙の導入が加速する状況になっております。

ところが、残念なことに貴医学部にリフレッシュルームと称する「喫煙室」が今年 10 月に設置されたという情報が写真とともに本ネットワークに寄せられました。2 年半も継続されていた貴医学部の敷地内禁煙の、通常では考えられない大きな後退は誠に遺憾であり、本ネットワークに参加する 17 学会は、貴医学部の「喫煙室」を廃止して敷地内全面禁煙に復することを強く要望いたします。

謹白

お問い合わせ先：禁煙推進学術ネットワーク 委員長：藤原久義  
〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町 1 丁目 1 番 1 号  
兵庫県立尼崎病院院長室内 電話：06-6482-1521、FAX：06-6482-7430



平成 22 年 6 月 5 日

四国旅客鉄道株式会社 (JR 四国)

代表取締役社長 松田 清宏 様

**JR 四国の車両の全面禁煙化と  
ホームを含む駅構内全面禁煙化の再度のお願い**

禁煙推進学術ネットワーク

日本癌学会、 日本口腔衛生学会、 日本口腔外科学会  
日本公衆衛生学会、 日本呼吸器学会、 日本産科婦人科学会  
日本循環器学会、 日本歯周病学会、 日本小児科学会  
日本心臓病学会、 日本肺癌学会、 日本麻酔科学会

謹啓

御社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2004 年 5 月、2005 年 2 月、2006 年 9 月、2008 年 7 月と 4 回にわたり、受動喫煙対策の改善に関する標記要望書を送らせていただきました。その後、JR 北海道、JR 東日本、JR 東海、JR 西日本、JR 九州では寝台列車を除く全ての在来線は全面禁煙となり、JR 四国は在来線の列車内に喫煙室を残している唯一の会社となっております。列車内の喫煙室からはタバコの煙が漏れるため、受動喫煙が発生します。全面禁煙となった JR 他社の禁煙化率 (= 1 日の運行車両総数に対する受動喫煙のない清浄な空気の車両の割合) は 98~100%となっておりますが、JR 四国の禁煙化率は 81.4%と低い水準にとどまっています。特に、「しおかぜ」「いしづち」「南風」「うずしお」「しまんと」に喫煙室を設けたことによって受動喫煙の発生する列車が増え、禁煙化率は低下しております。

喫煙と受動喫煙による健康障害を防止するための国際条約である「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約」では、2010 年 2 月までに公共の輸送機関の全面禁煙化を求めています。また、2010 年 2 月 25 日に厚生労働省健康局長より通知された「受動喫煙防止対策について」(健発 0225 第 2 号)でも公共交通機関の全面禁煙、および、屋外であっても子どもが利用する空間では受動喫煙防止対策を求めています。

私どもは、さらなる受動喫煙防止の観点から、以下の 2 点について厚生労働省科学研究「わが国の今後の喫煙対策と受動喫煙対策の方向性とその推進に関する研究」に基づく根拠データを添えて要望いたします。

**要望 1 : 列車内の喫煙室を廃止し、全ての列車を全面禁煙とすること**

**要望 2 : ホームを含む駅構内を全面禁煙とすること**

なお、この要望への回答は書面にて、平成 22 年\*月\*\*日までに禁煙推進学術ネットワーク宛に返信用封筒で返送をお願い致します。

また、回答については従来通り禁煙推進学術ネットワークのホームページに掲載する予定です。

謹白

(ご回答先) 〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町 1 丁目 1-1  
兵庫県立尼崎病院 院長 藤原 久義 宛  
禁煙推進学術ネットワーク委員長  
ホームページ : <http://tobacco-control-research-net.jp/>

平成 22 年 6 月 25 日、再送：8 月 10 日

## 調査票 1：都道府県庁、県庁所在市、政令市、東京都 23 区の一般庁舎と議会部分の受動喫煙対策の調査票

都道府県／市／東京都 23 区名（必ず記入を）： \_\_\_\_\_

回答者の氏名： \_\_\_\_\_ 所属： \_\_\_\_\_

電話： \_\_\_\_\_ メール： \_\_\_\_\_

回答内容についてお尋ねすることがありますので名刺を同封して下さい。その場合、連絡先の記入は省略されて構いませんが、整理の都合上、自治体名の記入をお願いします。

下記の質問の当てはまるところに☑でお答えください。( ) 内の選択肢も選んで下さい。

1. 本庁舎は敷地内全面禁煙（敷地内に喫煙場所がまったくない）もしくは建物内全面禁煙（屋内に喫煙場所がまったくない）ですか（議会部分は裏面でお尋ねします）。
  - 敷地内全面禁煙を（1.実施済み 2.決定）→（      年      月より）
  - 建物内全面禁煙を（1.実施済み 2.決定）→（      年      月より）
  - 建物内全面禁煙について検討中であるが、禁煙化の期日は未定である
  - 建物内全面禁煙について検討をしたが、当面、喫煙場所を残すことにした
  - 建物内全面禁煙について検討はおこなわれていない

\* 「本庁舎」とは本庁舎及びその周辺の庁舎群を指し、遠隔地の庁舎は対象外とします。

2. 本庁舎（議会部分を除く）の建物内／敷地内に喫煙できる場所がありますか（複数回答可）。

建物内	喫煙できる場所はまったくない	<input type="checkbox"/>	
	喫煙室	カ所	（うち来庁者専用は      カ所）
	喫煙コーナー（開放型）	カ所	（うち来庁者専用は      カ所）
建物外	喫煙できる場所は設けていない	<input type="checkbox"/>	
	屋外の閉鎖型の喫煙室	カ所	
	屋外の喫煙コーナー （ピロティ、軒先、駐輪・駐車場、屋外指定場所）	カ所	
	テラス・ペランダの喫煙コーナー	カ所	
	屋上の喫煙コーナー	カ所	

3. 公用車の喫煙についてお尋ねします。

- 公用車は清掃車などを含め全て禁煙である
- 一般の公用車（現業系の清掃車などを除く）は禁煙である
- 公用車内の禁煙は規定されていない（＝喫煙している）

4. 職員の勤務時間中の喫煙についてお尋ねします。

- 勤務時間内の喫煙は禁止されている
- 勤務時間内の喫煙は自粛するように呼びかけている
- 勤務時間内の喫煙は禁止されていない／規定はない

⇒裏に続きます



